

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	森林資源の利用促進は、林業振興のみならず、森林整備の推進に大きく寄与していることから、木材の生産・加工・流通体制の整備、住宅や公共施設等への木材利用や木質バイオマス利用の促進、県産材の販路拡大について、県が主導的な役割を担い、一層の需要拡大に繋げ、林業関係者全体の収益向上に繋げることで、林業の成長産業化を図ることが重要である。 また、特用林産物については、中山間地域の安定した収入源として重要な位置を占めることから、木材と同じく販路拡大を推進し、生産者の所得向上に努める。					
高い								
成果指標A		説明	本県の森林資源は、スギ・ヒノキ人工林を中心に充実し、特にヒノキについては、平成29年は6年ぶりに全国第1位を記録するなど、全国有数の林産県になっている。本県では、平成13年を「森林そ生元年」と位置づけ、公共施設等における木材利用の推進や木造住宅の建設促進、製紙用原料や燃料等への木質バイオマス利用の促進など木材資源の利用に幅広く取り組むとともに、森林の恵みから産出される特用林産物の振興にも取り組んでいる。 今後は、住宅着工数の減少が予想される中、公共施設や非住宅分野、木質バイオマス発電等の新たな木材利用を通じて、新たな木材需要を開拓するとともに、安定的な原料要求を図るため計画的な主伐を推進することとしている。					
成果動向	横這い							
成果向上余地	成果向上が可能							
成果指標B		説明						
成果動向								
成果向上余地								
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.25	順調・向上	成果向上余地	1.88	成果向上が可能		

今後予測される環境変化	国内の住宅着工数の減少に伴う、木材需要の低迷が懸念される中、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」の施行を背景に、公共施設等の非住宅分野の木造化・木質化が促進されることから、CLTなどの新たな木質建材の需要が増大すると見込まれる。また、海外需要は米国向けの大口需要に加え、高い経済成長率を維持している中国、韓国、ベトナム向けの海外輸出が伸びる可能性がある。
-------------	--

3 施策の今後の方向性

令和4年度は、森林環境税を財源とする本県独自の取り組みに加え、主伐の段階的な導入、担い手の育成・確保による県産材の増産を図るとともに、公共や民間のCLT建築物に対する建設支援、大手設計会社や大口需要者への県産材PR活動を推進することで国内外での販路開拓、木質バイオマス発電用の未利用材の低コスト搬出システム導入に向けた支援、乾たけのこ生産基盤整備の支援を通じて、林産物の全体の需要拡大を図る。
--

4 次世代型林業作業システム実証事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R3)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	4成果順調である	向上余地	2一定の成果向上余地あり			
指標種類1	指標名称1		単位	計画	660,000	670,000	550,000						事業費計	8,300	7,877	4,428	0	評価	西日本豪雨や新型コロナウイルス感染症の拡大による住宅需要の落ち込みなどがあったが、本事業による林業イノベーションの必要性や生産コスト削減の取組により、や素材生産量については、おおむね達成できている(※見込み)	方向1	休止・廃止			
成果	+	70-	県内の素材生産量	m3	実績	533,000	523,000	563000				国費	4,111	3,871	2,158									
					達成率	80.76%	78.06%	102.36%				その他	4,189	4,006	2,270									
指標種類2	指標名称2		単位	計画	1	1	1					事業費計	7,561	5,966	2,698		見直し方向性					初期の目標(林業イノベーションの必要性や生産コスト削減に対する取組みの普及)が達成できたことから、令和3年度事業をもって廃止する	方向2	方向3
活動	+	70-	研修会の開催回数(のべ)	回	実績	2	1	1				国費	3,747	2,966	1,341									
					達成率	200.00%	100.00%	100.00%				その他	3,814	3,000	1,357									
指標種類3	指標名称3		単位	計画								事業費計						人役	0.4	0.4	0.4			
					実績							国費												
					達成率							その他												
実施期間	始期	終期	事業の概要									人件費	2,723	2,707	2,420									
	R1	R3	ドローンや最新の架線系機械、エリートツリーを用いた植栽など、省力化・効率化を徹底した木材生産システムを実践し工程等を調査することで、林業の効率化・省力化を図る森林経営スタイルの確立を図る。																					
												県費												

5 県産材輸出支援事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R5)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり			
指標種類1	指標名称1		単位	計画	405000	415000	425000	435000	445000				事業費計	16,848	16,780	15,050	14,080	評価	県内企業と連携し、海外展示会への出展や営業活動の実施により、県産材の輸出促進や木造住宅のPRIに努めているが、令和3年度はコンテナ不足等の影響により主に米国向けの実績が落ち込んでいる。	方向1	このまま継続			
成果	+	70-	海外成約額	千円	実績	414303	445417	306162				国費	6,072	6,031	5,479	5,438								
					達成率	102.30%	107.33%	72.04%				その他	10,776	10,749	9,571	8,642								
指標種類2	指標名称2		単位	計画	2	2	2	2	2			事業費計	14,773	11,452	10,198		見直し方向性					新設住宅着工数の減少やコロナ禍における国内外の需給動向の変化を背景に、産地間競争が激化するなか、県内の木材産業の持続性を確保するためには、海外への販路拡大は重要である。	方向2	方向3
活動	+	70-	展示会への出展回数	回	実績	2	4	6				国費	5,942	5,405	5,092									
					達成率	100.00%	200.00%	300.00%				その他	8,831	6,047	5,106									
指標種類3	指標名称3		単位	計画	50	50	50	50	50			事業費計						人役	0.7	0.7	0.7			
活動	+	70-	商談回数	回	実績	38	56	68				国費												
					達成率	76.00%	112.00%	136.00%				その他												
実施期間	始期	終期	事業の概要									人件費	4,765	4,737	4,235									
	H25	R5	県と木材業界が連携し、アジアや米国地域をターゲットとして県産材の輸出促進に取り組むため、海外での展示会への出展や現地有力企業に営業活動を実施し、海外における県産材の販路拡大を図る。																					
												県費												

6 木質バイオマス利用促進事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R6)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり			
指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100	100	100				事業費計	38,129	21,230	21,230	21,230	評価	林地残材等未利用材については、搬出経費と木質バイオマス資源としての買取価格に大幅な乖離があることから、搬出経費や低コスト化に向けた取組みを支援し、利用促進を図っており、事業計画は達成できている。	方向1	このまま継続			
成果	+	70-	愛媛県のバルブ・チップ需要量	千m³	実績	92	124	118				国費												
					達成率	92.00%	124.00%	118.00%				その他	38,129	21,230	21,230	21,230								
指標種類2	指標名称2		単位	計画	51500	23000	23000	26000	26000			事業費計	37,527	21,103	20,580		見直し方向性					近年、木質バイオマスの需要量は増加しているため、令和2年度から発電用燃料となる不定形林地残材の搬出への支援を開始し、木質バイオマスの増産と森林整備の推進を図っている。	方向2	方向3
活動	+	70-	林地残材等の木質バイオマス買取数量 (R2からはト)	m (t)	実績	61400	31833	29799				国費												
					達成率	119.22%	138.40%	129.56%				その他	37,527	21,103	20,580									
指標種類3	指標名称3		単位	計画								事業費計						人役	0.3	0.3	0.3			
					実績							国費												
					達成率							その他												
実施期間	始期	終期	事業の概要									人件費	2,042	2,030	1,815									
	H18	R6	林内に放置されている林地残材等の搬出利用経費に対する支援や木質バイオマス生産に関する調査を行い、木質バイオマスとしての利用を促進する。																					
												県費												

7 えひめ材住宅普及啓発事業費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R6)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	4成果順調である	向上余地	2一定の成果向上余地あり			
指標種類1	指標名称1		単位	計画	75	75	75	75	75				事業費計	72,597	72,386	71,332	71,332	評価	県産材や木造住宅の良さを普及啓発する相談窓口の開設・運営を支援するとともに、良質な県産材製品の支援により、木造住宅の建築促進が図られることで県産材の需要拡大に寄与している。	方向1	このまま継続			
成果	+	70-	県内の新築住宅の木造化率	%	実績	75	69	71				国費												
					達成率	100.00%	92.00%	94.67%				その他	72,597	72,386	71,332	71,332								
指標種類2	指標名称2		単位	計画	600	600	600	600	600			事業費計	72,449	72,206	70,943		見直し方向性					令和3年度から、県産材の認知度向上を図るため、工務店等が取り組む県産材の魅力発信活動への支援を行っており、今後も、住環境や木造率等の変化等を見極めながら内容を柔軟に検討する。	方向2	方向3
成果	+	70-	相談窓口への相談件数	件	実績	840	900	727				国費												
					達成率	140.00%	150.00%	121.17%				その他	72,449	72,206	70,943									
指標種類3	指標名称3		単位	計画	300	300	300	300	300			事業費計						人役	0.5	0.5	0.5			
成果	+	70-	家づくり事業への申込件数	件	実績	383	318	350				国費												
					達成率	127.67%	106.00%	116.67%				その他												
実施期間	始期	終期	事業の概要									人件費	3,403	3,383	3,025									
	H18	R6	県産材や木造住宅の良さを普及啓発する相談窓口の運営を支援するとともに、良質な県産材製品の無償提供やリフォームの支援を行うことにより、県民や県内企業が行う住宅や民間施設等の木造・木質化を促進し、県産材の需要拡大を図る。																					
												県費												

8 愛媛県産材製品市場開拓促進事業費			指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R7)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
指標種類1	指標名称1		単位	計画	660000	670000	550000	670000	700000	事業費計	13,502	14,800	14,690	13,710	評価	住宅メーカー等のニーズを踏まえた木材製品(スギ・ヒノキJAS製品)の安定供給を目指し、県産材製品の販売体制整備や大消費地での市場開拓に取り組んだ結果、県内工場における素材需要量は増加傾向にある。		
成果	+	県内の素材生産量	千㎡	実績	533000	523000	563000		国費									
				達成率	80.76%	78.06%	102.36%		その他		13,502	14,800	14,690	13,710				
指標種類2	指標名称2		単位	計画	2659000	2704000	2749000	2794000	2934000	事業費計	13,463	13,784	14,336	見直し 方向性	大消費地等における販路開拓への支援であり、引き続き、トップセールスやマッチング商談会の開催等により、国内における県産材の市場開拓に取り組むこととしている。			
活動	+	県が関与する国内の成約額	千円	実績	2650048	2492082	3934120		国費									
				達成率	99.66%	92.16%	143.11%		その他		13,463	13,784	14,336					
指標種類3	指標名称3		単位	計画	3	3	3	3	3	事業費計	0.5	0.5	0.5	方向1	このまま継続			
活動	+	商談会開催回数	回	実績	2	2	2		国費					方向2				
				達成率	66.67%	66.67%	66.67%		県費					方向3				
実施期間	始期	終期	事業の概要						人件費	3,403	3,383	3,025						
	H22	R6	愛媛県産材製品市場開拓協議会が行う3大都市圏等の大消費地における販路開拓を促進し、県産材の需要拡大を促進する。															

4-3 事務事業管理シート（新規事業）

予算施策名 ns12 森林資源の利用促進

1 県産大径材生産促進事業費	コスト (単位：千円)		4年度
	予算	事業費計	
国費			
その他			7,993
県費			